



The Young Americans

2019 Haru Sakado

11月 22日(金) 地域連携報告会

3年 経済学部 勝浦ゼミナール I
鈴木 颯

The Young Americans とは

- 「若者の素晴らしさを音楽によって社会に伝えよう」と設立された非営利活動団体
- 音楽公演と教育が活動の二本柱、17～25歳の若者たち、約300名で構成
- 国籍不問

The Young Americans とは

- 歌とダンスを通してミュージックアウトリーチに取り組む
- 1チーム約40人
- 2～4ヶ月で世界中を回っている
- ツアー中は近隣の一般家庭でホームステイ

The Young Americans とは

- 各ツアー会場では約3日間受講生は歌とダンスを習う
- 最終日の午後には約1時間のショーを披露

坂戸会場の歴史

- 2012年1月 坂戸文化会館で第1回WS開催
- .
- .
- 2016年2月 坂戸ファミリーワークショップ
- 2017年2月 坂戸スペシャルワークショップ
- 2018年2月 坂戸ドリームワークショップ

勝浦ゼミの関わり方

- 受講生として
- 地域サポーターとして

受講生として

- 勝浦ゼミからは6人（勝浦先生、他会場1名含む）



受講生として

- 勝浦ゼミからは6人（勝浦先生、他会場1名含む）



受講生として

- 勝浦ゼミからは6人（勝浦先生、他会場1名含む）



受講生として

- 勝浦ゼミからは6人（勝浦先生、他会場1名含む）



受講生として

- 勝浦ゼミからは6人（勝浦先生、他会場1名含む）



受講生として

- 勝浦ゼミからは6人（勝浦先生、他会場1名含む）



受講生として

- ゼミ生O・Y君

ダンスとは、無縁の人生で参加にあたり不安だった。しかし、いろいろな年齢のかたとの交流、ヤングアメリカンズとの交流は、とても楽しく、充実した3日間となった。

コミュニケーションが、さらに向上されたように感じる。

受講生として

- ゼミ生 T・R君

YAに参加したことにより、普段の生活でも積極的になった。電車で、マタニティマークをつけたかたに席をゆずった。感謝の言葉は、忘れることの出来ない経験に繋がった。外国人に対しても、話しかけることで、初めてきずく面白さがあること、簡単な英語で通じてしまったり、日本語を話せる方も多くいることもしり、コミュニケーションには、困らないことを知り、意識が変わった。

サポーターとして

- 実行委員として、準備期間から地域の方と共に活動
- 設営、搬入、搬出
- 会場受付
- 誘導
- 一緒に楽しむ



ゼミ生の成長

- より積極的になる。
- コミュニティを広げられる。
- 自分自身の自信がよくなる。
- 受講生の子どもたちをみて、自分自身の可能性について向き合える。

最後に宣伝

- The Young Americans 2020
坂戸 **BIG LOVE** ワークショップ
2月14日（金）～2月16日
（日）に坂戸文化会館で開催